

平成9～19年度生まれの女性へ



HPV「キャッチアップ接種」

2025年3月まで

平成9～19年度生まれの女性対象

公費による HPVワクチン「キャッチアップ接種」は 2025年3月までです



子宮頸がんは、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。

毎年1万人以上の女性が子宮頸がんにかかり、

毎年3,000人以上の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。

子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、
公費による接種の機会（キャッチアップ接種）をご提供しています。

接種は合計3回です。接種のスケジュールなどについてご不明な点やご相談があれば、

お住まいの市町村にお問い合わせください。

よくあるご質問

Q.接種券はどうしたら手に入りますか？

A.対象の方には、お住まいの市町村から接種券が届いています。お手元がない場合は、再発行も可能ですので、市町村にお問い合わせください。

Q.2025年3月末までに合計3回の接種を完了できなくても、それまでに行った接種（1回目や2回目）の費用は、公費の対象になりますか？

A.キャッチアップ接種の期間である2025年3月末までであれば、合計3回の接種を完了したかを問わず、それまでに行った接種は、公費による接種となります。

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚労省 キャッチアップ 検索



HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら

